

淋病 (Gonorrhoea)

別名 : Gono (ゴノ)

淋病はよく見られる STI (性感染症) で、細菌 (バクテリア) により引き起こされるものであり、コンドームを使わないセックスの最中に感染する可能性があります。

重要ポイント

- 淋病がもっとも多く感染する部位は尿道と子宮頸部ですが、肛門や喉にも感染することがあります
- 淋病は、淋病に感染しているパートナーとのコンドームを使用しないセックスにより、人から人に感染します
- 検査の際は、検尿サンプルと、尿道や子宮頸部、喉、または肛門からスワブ採取されたサンプルが検査機関に送られます
- 淋病は、抗生物質により効果的に治療することができます

淋病とは？ (What is this?)

淋病は、尿道や子宮頸部、肛門、喉、そして目に感染する可能性があります。まれなケースとして、血流中に感染が広がり、発熱や関節の痛み、皮膚の病変・損傷を引き起こすこともあります。

淋病に感染しても、まったく症状に気付かない人もいます。症状が現れる場合は、つぎのようなものが含まれます：

- ペニスや膣、肛門からの通常は見られない分泌物
- 排尿時の刺すような痛みや灼熱感
- 喉の乾きや腫れ・痛み

淋病にはどのようにして感染するのか (How do you get it?)

淋病は性器内の分泌液で運ばれ、淋病に感染している人との避妊具・防護具を使わない膣性交やアナルセックス、オーラルセックスにより人から人に感染していきます。

淋病の症状 (What are the symptoms?)

膣 (Vagina)

膣がある人の場合、淋菌性膣炎の多くは無症状ですが、症状が発症するときにはつぎのようなものが含まれる可能性があります：

- 通常は見られないおりものの分泌
- 膣からの不規則な／予期せぬ出血（不正性器出血）
- 排尿時の不快感
- 下腹部・性器周辺の部位の痛み（特に膣性交中）

ペニス (Penis)

ペニスがある人の場合、症状にはつぎのようなものが含まれる可能性があります：

- ペニスからの黄色または白みがかった分泌物
- 排尿時の痛みや不快感
- ペニス先端の開口部周辺の赤み

肛門 (Anus)

肛門への淋病の感染では、ほとんどの場合で症状が見られません。症状が現れる場合は、肛門からの分泌物や肛門の不快感などが含まれる可能性があります。

喉 (Throat)

喉や口腔内への淋病の感染では、ほとんどの場合で症状が見られません。症状が現れる場合は、喉の腫れ・痛みなどが含まれる可能性があります。

淋病の検査方法 (How do you test for it?)

淋病の検査には、つぎのような方法があります：

- 検尿
- 尿道や子宮頸部、喉、または肛門からのスワブによるサンプル採取

こうした検査では通常、検査を受ける人が淋病に接触してから2～4日経った後に淋病を検出できるようになります。

淋病の治療法 (How is it treated?)

淋病は抗生物質で治療されます。

治療を受けると、通常は 24 時間以内に症状が軽くなります。治療を受けてから 1 週間経っても症状があるときは、医師に再診してもらいましょう。

淋病の治療を受けてから 1 週間は、セックスをしてはいけません（コンドームやダム（薄いビニール状の防護シート）を使用したセックスもしてはいけません）。

また、パートナーが治療を受けてから 1 週間経つまでは、そのパートナーとセックスをしてはいけません。

治療しなかった場合の合併症 (Are there any complications if not treated?)

膣と子宮がある人は、淋病を治療しないでいると子宮や卵管にも感染が広がり、不妊症を含む合併症にもつながり得る骨盤内炎症性疾患（Pelvic Inflammatory Disease : PID）を発症するおそれがあります。



骨盤内炎症性疾患（PID）についての詳細情報は、**StaySTIFree** のウェブサイト (staystifree.org.au) で確認してください。

治療後の再発の可能性 (Is it likely to come back after treatment?)

以下のことを守れば、淋病が再発する可能性は低くなります：

- 淋病に感染したことをパートナーにも話して、現在のパートナーが医師に相談して治療を受けるようにする
- すべてのパートナーと、いつもコンドームやダムを使うようにする

自分を守るために (How can I protect myself?)

淋病から自分を守るのに一番良い方法は、セックスの際にコンドームやダムを使うことです。

パートナーに知らせましょう (Let them know)

このように STI（性感染症）の診断を受けたときは、過去 2～3 ヶ月の期間のあなたの性的なパートナー全員が、医師による検査を受けるべきです。

STI を治療せずに放置すると、将来深刻な問題を引き起こしてしまう可能性があるため、あなたの性的なパートナー全員（決まった相手もカジュアルな相手も含む）が検査を受けることが非常に重要です。

パートナーに感染の事実を伝えるのが難しい場合は、Let Them Know [パートナーに知らせましょう] (letthemknow.org.au) というサービスが提供している資料を参考にしてください。ここではパートナーにあなた自身の名前を出して個人的に、または匿名で送ったりやり取りすることができる会話や Eメール、SMS（ショートメール）、手紙のサンプル集が用意されています。

支援を得られる場所 (Where can I get help?)

- 最寄りの性健康・性感染症サービス機関に行く
- お住いの地域の医師に診てもら
- お住まいの地域のコミュニティ医療センターに行く

StaySTIFree [STI に感染しないために] のウェブサイト (staystifree.org.au) で、性健康・性感染症サービス機関を探してみましょう。

免責事項 (DISCLAIMER)

このファクトシートは一般的な性健康についての情報を提供するものであり、あなたの医師への相談やその医師による診療の必要性を代替する目的で作成されたものではありません。

自身の健康に不安や懸念がある場合は、あなたの医師に相談してください。

緊急の治療やケアを要する場合は、最寄りの救急科に行くか、000 番（救急）に電話通報してください。